

香大トピックス

四国防災・危機管理特別プログラム
『ジャパン・レジリエンス・アワード（強靭化大賞）2017』金賞（教育機関部門）受賞

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構では、香川大学と徳島大学が香川県と徳島県協力の下に、共同で四国防災共同教育センターを設置し、「平成24年度文部科学省大学間連携共同教育推進事業」において、「防災」「減災」「危機管理」対策を支える人材育成を目的に、「四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成」事業を行っています。

この取り組みが平成29年3月15日（水）開催の「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靭化大賞）2017」（一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）において、金賞（教育機関部門）を受賞しました。



平成29年度入学式を挙行

4月3日（月）香川大学幸町キャンパスにおいて、大学院入学式が午前9時からOLIVE SQUARE 多目的ホールにおいて行われ、学長から歓迎と激励の言葉がありました。新入生の内訳は、教育学研究科40名、法学研究科4名、経済学研究科9名、医学系研究科34名、工学研究科119名、農学研究科46名、地域マネジメント研究科33名の計285名です。

引き続いて、学部入学式が午前10時から講堂において行われ、学長から「予測困難な事象が多発し、将来を見通すことがあります難しい時代へと突入している。しかし、このような時代こそ、大学時代の時間を、「知」「情」「意」の修得に力を注ぎ、社会に出て良好な人間関係を構築できる人材に育ってほしい。」との告辞がありました。

また、サークル連合H.O.P.代表の工学部3年網野優果さんから、新入生へ向けて歓迎の辞や、経済学部2年大久保青さん、経済学部2年中桐理恵さんから、学生の規範や行動指針となる学生憲章の宣誓がありました。新入生の内訳は、教育学部213名、法学部166名、経済学部294名、医学部171名、工学部274名、農学部161名、編入学47名の計1,326名です。



イベントカレンダー

学生支援プロジェクト事業募集について

ものっそ香大★チャレンジプログラム

■支援対象
大学を活性化する
プログラム
①大学祭を盛り上げる企画
②学内の環境改善活動

■応募締切：
平成29年
5月31日（水）
17時（厳守）

お問い合わせ先：
学生生活支援グループ 087-832-1165

前期就職活動スタートガイダンス

学生支援プロジェクト事業 募集について

5/11
木
主に農学部3年生、院1年生対象
①13:30-15:00
農学部BW106 講義室

5/15
月
主に工学部3年生、院1年生対象
①14:40-16:10 ②16:20-17:50
工学部3301 講義室

5/17
水
全学部3年生、院1年生対象
①13:00-15:00
経済学部E31 講義室

お問い合わせ先：
就職支援グループ 087-832-1157

インターンシップ準備講座～企業の探し方～

5/22
月
主に工学部3年生、院1年生対象
①14:40-16:10 ②16:20-17:50
工学部3301 講義室

5/24
水
全学部3年生、院1年生対象
①13:00-14:30
経済学部E31 講義室

5/25
木
主に農学部3年生、院1年生
①13:00-14:30
農学部BW106 講義室

お問い合わせ先：
就職支援グループ 087-832-1157

講岐弁講座

「何がでっきょんな？」とは…？

「何を作っているんですか？」と尋ねた時に使うこともあります。多くの場合、挨拶言葉として使われています。「調子はどう？」「お元気ですか？」といった感じです。香川県では、世代を問わらず、誰もが知っている方言ですので、県外から来られた方はぜひ一度使ってみてください。（／＼）

発行：香川大学広報室

spunkot@jim.ac.kagawa-u.ac.jp
香川大学ホームページ
<http://www.kagawa-u.ac.jp/>



2017年4月号

発行：香川大学広報室

理事閑話

クールジャパン

最近、日本を訪れる海外からの観光客が急増し、テレビではクールジャパンをテーマにした番組が花盛りです。こうした番組を見ると、海外からの観光客が日本のどこに魅力を感じて訪れているのかが分かり、日頃気づかない日本の良さを再発見できますが、日本の良さの背後にあるクールでない側面、日本社会の現実を考えさせられることもあります。

例えば海外からの観光客が一緒に驚くのは、電車の中で居眠りをする日本人が多いことのようです。これは居眠りができるほど電車内が安全で治安が良いことを示すだけでなく、居眠りをするほど疲れている人が多い日本社会の現実を示しているかもしれません。また日本人の美德とされる「おもてなしの心」や勤勉さは、海外にない消費生活の豊かさをもたらしてくれていますが、過労死を生み出しかねない働き方で実現されているかもしれません。

そこで政府はこうした厳しい働き方にブレーキをかけようと

香川大学 理事・副学長（教育担当） 藤井宏史

「働き方改革」を進めています。最近の報道によると、長時間営業の外食産業やデパート、ネット通販の比重が高まる宅配便業界では、労働環境が悪化し従業員確保が困難なため営業持間の見直しや配送サービスの見直しが行われるようです。

日本が真の意味でクールになるには、海外からの観光客に、観光で訪れるだけでなく、日本で働き生活したいと思ってもらえる魅力をつくることです。それが実現できて初めて、クールジャパンと世界に胸が張れるでしょう。ちなみに米国の「社会発展調査機構（Social Progress Imperative）」が発表した「2016 世界で住みやすい国ランキング」で、日本は14位です。



香大サークル紹介

サイクリング部



サイクリング部は、自転車を通じた旅を中心活動しています。夏のツーリングでは、各地方に分かれて1週間程度走ったり観光したりして仲間同士の絆を深めます。他にも、6月と10月にある1泊2日の合宿や中四国の大学との交流、部内レースなど充実した行事がたくさんあります。火曜・金曜のトレーニングでは、安全走行のための練習や、学校近くの峰山でのタイムトライアルなどを行っています。

活動場所・教育グラウンド

香川大学吹奏楽団



毎年開催しているサマーコンサートや定期演奏会をはじめ、幼稚園や小学校、老人ホームに依頼演奏に伺ったり、お知らせ演奏を行ったりしています。他大学の吹奏楽団と関わるイベントもあり、幅広い演奏活動を行っています。初心者・楽器を持つていない人も、吹奏楽が好きなら誰でも大歓迎！

活動場所・音楽系サークル共用練習室

医学部 文学部



当サークルはいわゆる「オタサー」です。ただし、アニメやゲームだけではなく、珈琲・紅茶・ウィスキーやカクテルといった嗜好品、鉱物・植物・釣りなどといったホビー全般も対象です。そして趣味として研究したり経験したりしたこと、語りたいことを部誌という形で発表し、発布するのが主な活動です。

医学部祭では部誌の颁布とともに喫茶店を出店しています。

活動場所・医学部会館2階